

技術士制度、活動分野、活動事例に対する一見解 活動報告

公益社団法人 日本技術士会 中国本部 鳥取県支部

修習技術者委員会 委員長 **福元和孝**

株式会社アトラス

1. はじめに

例年であれば、鳥取大学工学部の技術者倫理の講義の一貫として7月例会を行っていた。しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により鳥取大学の講義については、遠隔講座（ビデオ教材）となった。

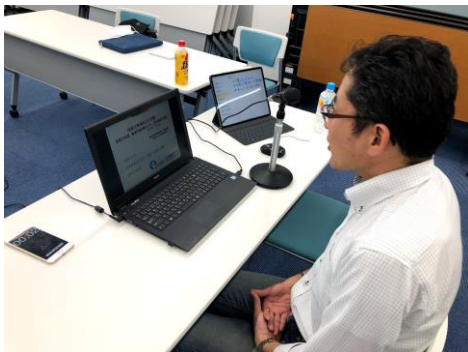
この遠隔講義とは、web 会議システムではなくビデオ教材(mp4 形式)を大学内のシステムにアップロードして学生が好きな時にそれを見て学習するというものである。

遠隔講義の動画撮影は次の通りである。

- ① 令和2年6月27日（土）
 - ・技術士制度及び活動/伊達裕樹
- ② 令和2年6月27日（土）
 - ・技術士についての説明/伊藤洋介
- ③ 令和2年6月27日（土）
 - ・技術士についての説明/福元和孝

2. 内容

①「技術士制度及び活動」については、伊達技術士（応用理学部門/地質）から、義務及び責務、試験制度、部門の説明等について解説があった。



②と③「技術士についての説明」については、伊藤洋介技術士（建設部門/土質砂防・河川）と福元和孝技術士（総管・応用理学・建

設部門/河川砂防)の二人から、主に建設コンサルタントの立場で、軟弱地盤対策、斜面、擁壁等の設計事例についての紹介があった。



伊藤技術士の解説



福元技術士の解説

3. あとがき

ビデオ教材作成では、シンワ技研コンサルタント株式会社内の会議室にて、動画撮影を行った。今回は、パワーポイントで作成したファイルに音声録画を埋め込み、mp4形式に変換することとなり、シンワ技研コンサルタント株式会社様のシステムエンジニアのご協力の下、画像処理を行った。

講義後には、感想アンケートが送られ、技術士の職業分野や職業倫理に対する学生の認知状況を把握することができた。